

五二〇 受信二〇三五 開始二〇三六 了二二一四 一〇〇二二三 航作 本〇

作戰緊急



博多航空基地・小富士航空隊
 天航空部隊各口下・天航空部隊・指宿航空基地
 機密第二〇〇三二一五番電 二分ノ二

發 第六三四航空隊司令

偵察第三〇二飛行隊 零式水上偵察機隊分隊長
 指揮官ハ線定ヲ定メ關係各部ニ報告(通報)スベシ
 (一)測程右ハ六〇哩 (二)發進時刻二三〇〇以後指揮官所定 (三)其ノ他
 他指揮官所定

零式水偵隊分隊長ハ指揮官トナリ零水四機(電波探信機)搭乗員
 六組ヲ率テ線ニ指宿基地ニ進出左ノ日旂哨戒ヲ實施スベシ
 (一)航路(二)四三度三〇〇哩(三)四三度三〇〇哩(四)二六五度三〇〇哩
 (五)一三三五 一二三三三 呂(六)五十一(四九一五)佐二放 高井(横田)

[Faint, mostly illegible text and markings on the right page, possibly bleed-through or light impressions.]

五二〇 受信〇〇八五四 譯了一〇〇四 電〇九九八九 作 紙
 至 急



六三四空

第五基地航空部隊



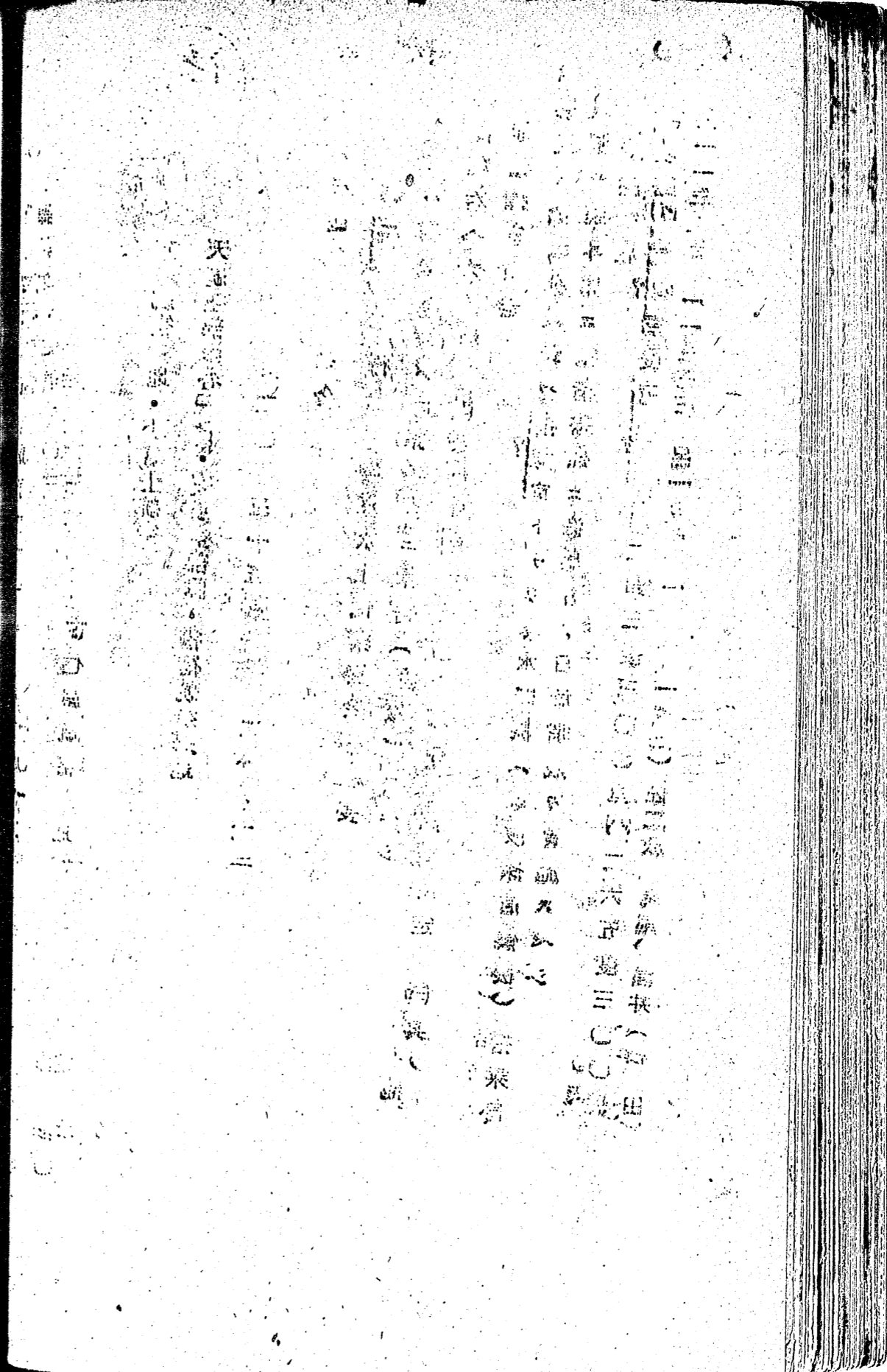
第五基地航空部隊。聯合艦隊。第五航空艦隊。高層口。

機密第二〇〇六三〇番電 二分ノ一

六三四空が天一號作戰開始以來幾多困難ナル情況ニ於テ司令ノ卓越セ
 ル統率ノ下全員一致協力旺盛ナル企圖心ト不撓ナル攻勢敢闘精神ヲ遺
 憾ナク發揮克ク赫々タル戦果收メ作戰遂行ニ多大ノ寄與ヲ致セルハ本
 職ノ寔ニ満足トスル所ナリ。

一、通信課註 本電二分ノ二未着

通一一〇二六 呂一Bケ十一(七五六五KG) 五BGB放 蔵木(森田)



五 二〇 受信二〇七五〇〇 了二三三二 電一〇一七五 作 影

至 急

六 三 四 空



聯合陸隊口・第五基地航空部隊・五航空陸隊口・高橋口

機察第二〇〇六三〇番電 二分ノ二

茲ニ管轄ノ編制ヨリ除カルルニ當リ功績極メテ顯著ナルヲ認メ
ケ其ノ勞ヲ多トス皇國今ヤ興廢ノ岐路ニ立ツ諸子尙其ノ本領ヲ發揚
シ全敵勦滅ニ邁進セムヲ期セヨ。

（電信機誌 本電二分ノ一既配布）

通一三六八 呂一Bケ十一（七五六五）五FGB放 篠原（海軍）

五 二〇
至 急

受信一六三三七

了 一八四一

電一〇〇一六五四

作

概

共

符



● 天航空部隊戰概着信艦所

機密第二〇一二〇五番電

二分ノ二

FRB十八日夜間攻撃戰圖概報(鹿屋機密第一九二二三五番電)中左ノ通追加訂正

二二一五〇銀河ノ攻撃セル艦種不詳(特空母ノ算大ナリ)ハ魚雷命中大火柱ノ中ニ全艦型ヲ視認特空母ナルコト略確實ナリ、更ニ重爆一機二二三〇中城灣沖ニテ雷撃セル艦種不詳ハ大火柱ヲ確認撃沈略確實ト認ム、天山一機油津沖ニ墜ニ不時着水歸投搭乗員ノ報告ニ依リバ二二三二糸滿沖ニテ戰艦若シクハ大巡ニ對シ雷撃大火焰及火柱ヲ確認。

通一一八六一一八七 呂B(七八七五KC)一KFGB放 梅村・村山(吉田)

無線艦所用共通符號

海軍總司令部・大和田通信隊・天航空部隊

聯合艦隊各戸・大海・各鎮各營各長官

機密 第二〇一三四一番電

情報第二號 (五月十九日)

敵機動部隊指揮官ハ機密程度高キ「サキ」電(十九日一九一七番電)
ガム放送ニテ發着信者省略一ヲ受ク該電ハ沖繩方面中波系ニ於テ
五F長官ニA F長官ヨリ特ニ着信者タルノ指示ヲ受ケ轉送サレアリ
同日一五五〇沖繩基地航空部隊指揮官(推定)ヨリ作戰緊急三通送
信セリ右ハ既報電話傍受ニ依ル機動部隊ノ策動企圖顯著ナル狀況ト
モ關係アリ。

一三三三三 口一七ケ七(七八七五)一KFGH放 奥野(六日)

5-20 2024

緊急

五二〇 受信一九〇〇四 譯了一九二五 電一〇〇三一

航作
本〇



- 第五航空艦隊F、一二航空戰隊F
- 德島航空隊・鹿屋航空基地

機密第二〇一五〇〇番電

第一二航空戰隊電令作第三〇號

二依九白菊一六機明二十一日〇九〇〇鹿屋發

通一二六九 呂一B夕十一 (B) (阪警 高松 (半) 海)

五二〇 緊急

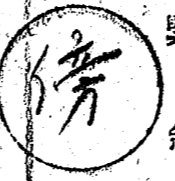
受信二〇四九
開始一九一四

譯了二〇二三

電一〇〇一〇〇六五

作機〇

符共



先遣部隊

機密第二〇一八一六番電 二分ノ一、二

日綜合情報 第八七號

陸上戦線變化ナシ

沖繩周邊〇五〇〇北中飛行場沖日五〇四D一丁五〇糸滿沖〇一外二

〇七〇〇特空母一驅逐艦五慶良間列島ニ入港トリ

敵機動部隊一四三〇地點へエア三一空母二特空母四アリ

四菊水七號作戰二十三日實施予定

五十八日沖繩島所在機數北飛行場小型機一三三大型機二六中飛行場小型

機七〇伊江飛行場小型機七三。

通一三三三二、一三三三四 呂一Bケ十一(五二九五K) 六戸放 宿陶、内山

2026
2028

5-21

五二一
至急

停

機密第二〇二三五八番電
天 一 號 作 戰 部 隊
九五一空 (小祿空基地)
本衛

發 小祿警備隊長

小祿警備隊戰鬪概報第三號 (十九日、二十日)

一 敵ハ依然小祿飛行場及同周邊地ニ對シ砲爆撃ヲ續行シアリ飛行機
ノ行動活潑ニシテ攻撃ヤルモ十九日十機二十日四六機敵ノ小祿
地區上陸企圖ニ對シ嚴戒中

二 (イ) 十八日二三〇〇海軍第二砲臺陸軍獨立高射砲隊協力夫久宗元寺
町高橋町ノ敵ヲ砲撃發射彈數一四三發
三 戰果

(同島見張報ニ依リ確認ヤルモノ)
通 一 一 五五四八七
一 一 二〇七
呂 一 〇 〇 七 (七八七五K) (一K) 放
須庭 (増田)

須庭 (増田)

小灣ノ敵使用中ノ民家八焼失幕舎破壊三

砲臺ヨリ

被害 ナシ
十九日〇〇三〇ニ發見ナル勢理客方面ノ敵戰車ニ對シ海軍第二

砲撃發射彈數四〇發

戰果 不明

被害 ナシ

三被害

戰死 兵一〇名軍屬四名(十七日追加下士官一名)

五二一

受信〇五四五 開始〇七二〇 了〇八二〇 電一〇六五三

作機〇 航本

作戰緊急

古仁屋航空基地

天 航 空 部 隊



博多空・天草空・沖根▽・小富士、指宿各航空基地。大島防備隊

機密第二一〇〇四〇番電 二分ノ二

通報 神參謀

三(イ)三〇二博多基地指揮官ハ零水二機ヲ二十一日二〇〇〇迄ニ古仁屋ニ進出セシメラレ度

(ロ)天草空ハ零水(零觀一組)二十一日二〇〇〇迄ニ古仁屋ニ進出セシメラレ度

(ハ)沖根ハ毎日一六〇〇ヨリ二三〇〇迄ニ於クル個數時ノ風向推察ノ狀況ヲ大島防備隊經由通報サレ度。
一五〇六 呂一ケ七(三九三七五K)一KFGD

田中(川崎)

5~21

作戰緊急

開始 一一五六一

了 一三一二

至 一〇三三四二

本

古仁屋空地



天航空部隊各P

天航空部 作戰命令着信艦所

機密 第二一〇〇四五番電

三分ノ一二三

第六三四航空隊 戰國概報 (二十日)

一 瑞雲六機一八三〇發進 一番機二〇一〇伊江島南方 〇湮ニ於テ驅逐艦

ノ護衛スル約二〇隻ノ輸送船團ヲ發見 中型輸送船ヲ攻撃 二一〇歸着

二 番機一九一五 附近ニ於テ敵戰國機ノ攻撃ヲ受テ 避退シ 二〇一〇歸

着 三番機一九五〇發動機不調 引返ス 二〇〇五歸着 四番機出發

後連絡ナク未歸還 五番機二〇〇〇前記輸送船團ノ一船ヲ攻撃 二〇五

〇歸着 六番機二〇四〇前記船團ヲ攻撃 二二五〇歸着 第二次瑞雲二型

通 二二三〇發進何レモ天候不良引返ス 一番機〇〇三〇歸着 二番機二三四五歸着

一一五五六七

呂一Bケ三(九八三〇)C一佐二放

仙波 土田(増田) (1) 池阪

二 戰果

中型輸送船一隻(二十五番一命中)擊沈 中型輸送船一隻至近彈

(二十五番一 六番二)擊破

尙 未歸還機、金武灣に於て攻撃中、他機認

三 被害

未歸還機一機被彈大破一被彈修理可能

四一九三〇頃徳之島、沖永良部島附近に於て各機共夜戦、追躡ヲ受

ケタリ

五 保有機數四機、動二機。

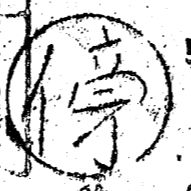
五 二一

受信一三二五 譯了一四五五 電一〇三八六 作機〇
譯始一三四五 一〇三八七 航本・診本

緊急

鹿屋航空基地

美保航空基地、計開航空隊、五機空艦隊下



機番第二一〇六四五番電 二分ノ二

八〇一部隊戰闘機第一二號(二十日)二十一日

二十日陸攻二機夜間暗戒警施設ヲ見ズ一索(二〇七度線)二二二〇鹿屋

發進出距離三〇〇渾先端〇〇〇復航電波探信機故障足摺崎、二〇〇度

三五〇渾ヨリ二〇〇渾、間目視 戒〇〇一二地點「セツ〇コ」附近〇〇

三一地點「セツニシ」ニテ敵戰闘機、迫羅ヲ受ク 二索(一九二度線)

二二〇ヲ鹿屋發天候不良、爲進出距離三〇〇渾側程四〇渾トナス先端〇

〇三〇電波探信機良好天候不良、爲天明ヲ待チ一索〇三〇高知不時着二

索〇三四ヲ鹿屋着。

酒二六二七 日一八七一(七八七五)一KFGB放 内山(岩崎)

作戦緊急

鹿屋航空基地

錦鹿空

作

東進三航艦P・一三航戦P・聯合艦隊P

機密第二二一〇一三番電

二分ノ二

發 鈴空司令

宛報 第十二航空隊參謀部第一部長
 通報 大本營海軍參謀部
 隊 白菊特攻隊ノ訓練使兩機材ノ現状ニ鑑ミ多大ノ工夫ヲ凝ラスニアラ
 ザレバ夜間偵察員ナクテ三〇〇哩以上進出スル特攻隊ハ其ノ戰果殆ト期
 待シ得ラレズト思考スルニ就キ貴隊白菊特攻隊ノ戰果速報ノ際ハ其ノ都立
 備上使申上ノ兵体的戰訓注意事項速報ヲ得度 尙望隊トシテハ若干ノ増
 補燃料ヲ備メルト共ニ偵察員ヲ同派トシムルヲ要トスト考ヘアリ。

通一一六三〇
 一六四〇
 一〇一
 Bケ十一
 七九七〇
 EG
 七FGB
 放
 村山一
 佐子

5-21

2032

五二二 受信一七二〇〇 請了一八〇〇 電一〇〇四三〇 航作機本〇

作戰緊急



● 古仁屋、小富士各航空基地・九〇一空大村派遣隊
● 鹿屋航空基地

機密第二一〇一五番電 二分ノ二

宛 關東空司令

通報、T P B 長官

- 一 三〇二飛行隊長今明月明ヲ利用シ(二十五日ト豫定)一九七式飛行艇一機ヲ以テ奄美大島機身輸送並ニ不時着機救出ヲナス
- 二 行動二十四日既開發小富士基地經由大村途中二十五日二〇〇〇大村發
- 三 二〇〇古仁屋着〇一〇〇古仁屋發〇四〇〇大村着
- 三 往航三〇二基地員二〇名輸送復航不時着機救出(二〇名以内)
- 三 味方識別 航空燈全部點燈赤(オル子ス)ニテ(ハ)運送
- 四 呼出符號 「ヨビ」丙呼號書多現用電波三三二〇KC(補用六六四〇)
- 五 一七六六五 呂一陽々七(七八七五)七四六〇(一)一五PQ放

山本(嘉平)

至 急

受信二〇八三〇〇

了二二五〇

一〇五一二

作 本



● 申 良 航 空 基 地
● 天 航 空 部 隊 戰 闘 概 報 者 信 艦 所

機 密 第 二 一 一 一 四 四 番 電

第九三一部隊戰闘詳報第三一號(五月二十一日一〇〇)

沖繩周邊艦船攻撃ノ爲天山三機二〇日二一〇〇ヨリ二二三〇ノ間ニ串
良發進一機二三三五那桐沖ニ於テ輕巡雷艦擊沈確實戰場附近快晴所々
煙幕ヲ展張シアリ歸途天候不良ノ爲釜山空ニ不時着機体中破他ノ二機
ハ夫々二一四六及二二四二以後連絡ナク消息不明。

通一一七六七 呂一〇ケ七(七八七五RO)一KFGB放 小田切(猪狩)

至 急 一 設信二〇八〇八八 二 二 讀了〇〇五〇 電一〇〇五七〇

一 機動基地航空部隊戦闘概報着信處所 情報第三號 (五月二十日)

一 電話傍受ニ依リ其ノ後判明セルKDBノ狀況左ノ如シ

(一) 二十日午後沖繩東方海面ニ發見セル機動部隊ノ中一部 (LEON I

ON (A) 及 LEBETHY・UULDNGERDOSPARRAN

ニ關聯護衛艦ト推定ノモノトヲARRANTANヲ率キ上空直衛機ヲ有

ス (ハ) 二十一日〇五三〇頃ヨリ再ビ哨戒機群指揮官及臺灣探情報

中樞處所ニ氣象ヲ要求セリ

十八日右記機動部隊ヲ關聯ヲ有シ沖繩周邊ニアリト推定セラレシ

一 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇 一七五〇

(2) 2128 GUADIAN (電行中)
(3) 2350 RAWBARK (輸送船ト推定) 味方様
体当ニヨリ安トスルモ金庫火中。

パンカール・ヒル (PINKER HILL) 及舊ペロリー・ウッド (B
ENGALE) (後右記) KDBトハ關聯ナキコト判明セリ) ハ其
ノ後該KDBトハ分離沖繩周邊ニアルト略確實ナリ (二六二〇K)
ニ攻略部隊ノ動靜機動部隊依然トシテ沖繩周邊ニ行動中ノ算大ナリ從
來攻略部隊ノ策動ニ常ニ關聯ヲ有スルDELEGAETE電波探信儀
情 報中樞處所 (攻略部隊指揮官座乗ノ算アリ) (十八日來港灣今朝來關
係一般電話ニ出系廣範圍ノ連絡ヲ開始爾後港灣一般連絡ノ通報先ト
シテ屢出系港灣部隊ノ動キニ從來ニナキ關心ヲ有ス結果タリ更ニ二
十日夜整備艦 (BLOWUW) 偵附中ナル狀況アルハ行動準備中ナ
ルヲ示唆スルモノナリト推定ス
二十日夜味方攻撃ニヨル敵ニ與ヘタル戰果中敵電話傍受中ニ現ヘレ
タルモノ左ノ道 (二七一六K)
(一) 二〇四六 PREAMNUTE (侵入甚大ニシテ船ヲ放棄ス)
(二) 二〇八八 GUADIAN (電行中)
(三) 二〇九〇 RAWBARK (輸送船ト推定) (味方様體當ニヨリ安トスルモ金庫火中)

五 二一 作戰緊急

受信 二二四〇五

開始 二三〇〇五

了 二三五〇

電 一〇六五一

航作 本〇

指宿航空基地

古仁屋航空基地

小富士航空基地

機密 第一二一一三〇番 二分ノ一

發 丁三〇二飛行隊長

宛 六三四空司令

一、當方面昨日來天候不良、爲瑞雲隊長他一機指宿其、他ニハ着
基地ニテ古仁屋進出待機中

二、整備具物件等ハ詰問空飛行艇ニテ送付、コトニ手配アリ

三、彈庫發火裝置點火セン成ルベク多數進出便ニテ機行

一、電信課誌 本電二分ノ二未着

通 一一八八八

オ 一四

(三七三〇K)

カニガヤ

日高

(渡瀬)

信

五二一 受信一八四〇〇 詳了一九二〇 一〇五七七 通般

緊急 共 裕

機動基地航空部隊各航空基地

機密第二二二二六番

發 五A 參謀

一 K F O B 作戰通信 規 程中乙種基地通信 左 追加五月二十二日

一 二〇〇 以後實施セシラル (通信系使用電波所屬基地ノ順)

第四基地通信系 (四甲子子) 常用六四八〇 (夕日三七) 三二四〇

(夕日三七) 美保宮崎小松新川鹿彦 (當分ノ間中樞)

三 富高ノ 狀況ニ依リ第四基地系ニ入系ノ場合第三基地系ノ配員ヲ撤

シ差支ナシ。

一七二二三 呂一〇ケ七 (七八七五) K F O B 武蔵(田中)

五二一 設始一六三〇九 壽了一六五〇 電一〇四三三 航作機本本〇

緊急



● 菊地航基
● 石垣島航基
● 臺灣方面飛行機配備基地

機密第二二一三〇〇番電

戰國速報(五月二十一日)

一〇八一〇一—一〇〇〇〇四四機 F六F四機 TBF一四機來(英)

國(副消走路ヲ銃機被機二五番六)

三副消走路四〇七〇〇使用不能(地盤稍軟弱)

三南風一〇米(副消走路對正機)

通一一七四〇 於一六一一一三九七・五RC(五FGB放 武庫 一合子)

至急



天航空部隊戦闘報告信聯所

機密第二二一四三一番電

符

戦闘機報(二十日)

一二〇日陸攻二機二二〇〇發進足摺一八五度一七〇七度進出距離三五
 〇埋圈ノ夜間哨戒續施〇二〇頃喜界島一五〇度七〇埋附近ニ於テ
 一一同ニ亘リ敵夜ノ迫跡ヲ受ケシ外敵ヲ見ズ
 二十日天山三機ヲ以テ沖繩泊地諸船夜間攻撃ヲ實施一機二三三五那
 尋沖ニ於テ輕巡三對シ雷ヲ決行他ノ二機ハ一一四六及二二四二以後
 連絡ナク消息不明ナルモ通信情報ヨリ判斷シ攻ヲヤルモノト認ム

2040

5-21

通一一七二二

月一Bケ七(七八七五KG)一KFGB放

久保田(カ)

五 二一 受信二〇〇五 譯了二二五五 電一〇五一三
開始二一〇五 機航作
本本〇

緊急

● 喜界航空基地

停

● 一機動基地航空部隊
● 大防備隊

機密第二二一七二五番電

一、本日來襲狀況

○六五三哨戒開始○七三〇四六八一 四機飛行場銃爆撃○八三〇
上高度三〇〇乃至五〇〇米位ニ五〇機程度ノ大編隊ハ戰國機隊々々
ルモ視界不良ノ爲約二〇數機ニテ飛行場附近ニ對シテ百爆○九〇五
ニテ去ル 爾後豪雨トシテ敵機ヲ認メズ
ニテ果ナシ被害滑走路被彈三箇 飛行場長サ一〇〇〇米幅八〇米使用
可能二七〇五。

第一一八〇六 呂一Bケ(一)三九三七、五〇〇一KFB被 半澤(田中)

五二一 受信二〇四八〇 航作本編〇

緊急

古仁屋航空基地



● 沖根P・天航空部隊各P
機密第二一八二四番電

通報

神參謀

天候不良ノ爲艇身險送取止ム。

通一八一二 於十六(四九一五) 佐二放 大塚(雨谷)